



2020年4月30日

各 位

会 社 名 日本製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 野沢 徹
(コード：3863、東証第1部)
問合せ先 海外事業部長 石田 瑞穂
(TEL. 03-6665-1005)

オローラ社 豪州・ニュージーランド事業の板紙パッケージ部門譲受け完了に関するお知らせ
(開示事項の経過)

当社は、2019年10月10日に公表いたしました「オローラ社 豪州・ニュージーランド事業の板紙パッケージ部門譲受け」について、本日、対象事業の譲受けが完了しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 譲受け完了日

2020年4月30日

2. 事業譲受けのスキームと今後の運営体制

譲受け対象事業の資産は、オーストラリアン・ペーパー社（以下「AP社」）が新たに設立した豪州およびニュージーランドの子会社を通じて買収し、今後はAP社の既存事業を含めた事業体「Opal（オパール）」として運営してまいります。原料古紙の回収から段ボール原紙の製造、段ボール製品の製造・販売、関連資材・サービスの提供におよぶ一貫体制のビジネスモデルをさらに強化し、当社が成長分野と位置付けるパッケージ事業部門の発展に注力致します。

なお、Opal社社長には2020年6月25日付で、当社取締役企画本部長 飯塚匡信が就任予定です。

3. 業績への影響

2021年3月期の通期の連結業績への影響は現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上